

2024年10月18日  
商工中金

鶏糞処理施設を新設する有限会社東北ファームを  
グリーンローンにてサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献しています。

商工中金（八戸支店）は、有限会社東北ファーム（本社：青森県三沢市、代表者：山本 彌一）に対し、鶏糞処理施設の新設に必要な資金1億5,000万円を融資しました。本融資については、グリーンローン（※1）を適用しています。

同社は、養鶏事業を手掛け、地元小売店や大手鶏卵加工メーカー等へ鶏卵を安定供給しています。今回同社は、調達する資金を活用し鶏糞発酵施設と堆肥舎の建設を計画、鶏糞から肥料を生産し農家へ供給するほか、肥料から自社で牧草を生産し地元の酪農事業者へ供給していきます。安定した肥料生産量に関する KPI を設定して本プロジェクトに取り組むことで、経営の持続可能性を高め、経済的価値のみならず社会的価値の向上を実現していきます（※2）。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みと課題、目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をグリーンローンにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【有限会社東北ファームの概要】

所在地	青森県三沢市三沢字庭構 54-45
代表者	山本 彌一
業種	養鶏業
資本金	3,953万円
従業員	150名（2024年9月時点）
設立	1982年12月

# NEWS RELEASE

## SHOKO CHUKIN BANK



### (※1) 「グリーンローン」について

グリーンローンとは、お客さまが行うグリーンプロジェクト（明確な環境改善効果のある事業・設備投資）をサポートするご融資です。

グリーンローン原則に適合した融資スキームで、その適合性について商工中金または外部評価機関が評価を行い、透明性を確保するスキームです。

商工中金は、グリーンファイナンスフレームワークを策定し、本フレームワークに則って実施される融資が各国際原則等に適合していることについて、株式会社日本格付研究所より評価書を取得しています。

(※2) 今回の同社の取組み及び本融資は、上記のグリーンファイナンスフレームワークに準拠していません。その評価結果やKPI等については、商工中金HP掲載の「[グリーンローン評価書](#)」をご覧ください。

